

子育て支援センター運営事業

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0101	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	未就学児、未就学児の子育てをしている保護者	<p>子育て支援センターを平成14年5月に保健福祉センター4階に開設。所長(保育士)1名、指導員3名を配置し、月～金曜日の9:00～16:00を開館時間として事業を展開。</p> <p>未就学児を持つ保護者を対象とした育児不安などに対する相談業務。 ・すくすく子育て講座(アラフォーママの会(平成29年度開設)を含む)の開催(年20回程度) ・「すくすくカレンダー」の発行、子育て応援メール配信、支援センターだより発行</p> <p>保護者同士の交流や仲間作りの場として各種サロンを運営 ・双子・三つ子サロン(平成22年度開設) ・発達支援サロン(平成23年度開設) ・Let's産後ケア(平成28年度開設)</p> <p>子育て託児ボランティア、応援ボランティアの募集、登録及び適切な運用 子育てサークルづくりの支援、運営のノウハウの指導など。 地域子育て支援センターを市内保育園に6箇所開設、指導員2名を配置 はんのき子育て支援センター 藤池子育て支援センター 茅ヶ池子育て支援センター 東部子育て支援センター レイモンド庄中子育て支援センター 川南子育て支援センター</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> 子育て不安・負担感が軽減されている。 親の子育て力が高まっている。 	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 相談件数	件	1,592	807	1,500	1,117	
	B 講座参加者数	人	1,093	419	800	560	
	成果指標	C 相談や講座への参加を通じ子育て不安の軽減がされた保護者割合	%	80	100	80	99
		D 講座やサークル活動を通して育児能力の向上に繋がったと感じる保護者割合	%	95	96	90	96
事業費 計			7,085	1,205	1,689	1,381	
財源内訳		ア 国	2,261	319	430	351	
		イ 県	2,261	319	430	351	
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	2,563	567	829	679	

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) 成果指標Cについては、1.0ポイント減少。成果指標Dについては、変化なし。</p> <p>(原因) 成果指標CDについては、少人数予約制やPR強化による利用促進、感染対策に配慮した親子講座の開催やオンライン講座の導入等により維持することができた。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

家庭児童相談事業

[70]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0102	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 子育て相談課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・18歳未満の児童とその保護者
・ドメスティック・バイオレンスの被害者等

18歳未満の子どもがいる家庭の問題や子育てに不安のある保護者が相談できる場として、問題の解決や不安の軽減につなげるとともに、ドメスティック・バイオレンス被害者の相談や安全の確保に努める。
市民に分かりやすい窓口とするため、平成24年度からは保健福祉センターに子どもの相談業務を集約。家庭児童相談業務も「こども・子育て相談」と改名し、子育てに関する総合相談窓口として各種相談を受けるとともに、必要に応じ、他機関を紹介するなどしている。
職員体制は会計年度職員の相談員4名(保育士、教員資格保持者)で、月～金曜日の9:00～16:00に開設

・家庭の問題や不安を相談できる場がある。また、相談により、問題や不安の軽減が図られる。
・ドメスティック・バイオレンスの被害者等の不安の軽減が図られ、安全が確保されている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 相談所開設日数	日	243	246	242	242
	B					
成果指標	C 相談件数	件	1,634	2,128	1,500	1,988
	D					
事業費 計			112	150	147	129
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		112	150	147

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) R2実績と比べ、6.6ポイント減少。 (原因) コロナ禍により、外出しづらい状況にあり、対面での相談が気軽にできず、相談実態が掴めないことが一因であると考えられる。</p>
--------	---	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	<p>子育て相談を必要とする若者へのきっかけづくりとなるSNS・アプリ等について調査します。子育て支援内容の充実だけでなく、取組を周知します。</p>		
実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>近隣市や業者等にSNSやアプリ等について、現在の導入状況を確認した。来庁者等に向けて、子育ての相談窓口や遊び場などの情報について展示し、周知した。</p>		

ピンポンパン教室運営事業

[67]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0103	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	就園前・就学前の発達に遅れのある子どもとその保護者	就園前・就学前の発達に心配がある児童に保護者同伴で教室通園してもらい、集団療育訓練等を行っている。 平成23年度から定員、通園日数、療育相談事業等を拡充、また、健常児との交流機会を創るため、稲葉保育園と併設した。 ・定員 : 30名 ・開設日 : 月～金曜日(週5日) ・開設時間 : 午前10時～午後3時 ・保育士8名、看護師(週3日勤務)1名の体制で事業を実施している。 ・年間行事として、7月:七夕会、9月:祖父母参観、11月:秋祭り、12月:餅つき・クリスマス会、2月:豆まき・おこしもの作り、3月:ひな祭り ・卒園後を見据えて就園懇談会(7月)、就学懇談会(1月)を開催 ・愛知県障害等療育等支援事業を年1回、教室独自で臨床心理士等の療育発達相談事業を年28回開催予定。 ・令和3年12月から、定員30名を1日当たりの最大利用者数として運用。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 通園児童数(通園許可児童の年間実人数)	人	35	46	30	37
	B 療育発達相談等実施回数	回	28	28	28	28
成果指標	C ピンポンパン教室の運営に満足している保護者の割合	%	94.7	100	95	100
	D					
事業費 計			11,658	1,857	1,931	1,896
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他		1,000		
		オ 一般		10,658	1,857	1,931

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標C「ピンポンパン教室の運営に満足している保護者の割合」については、100%を維持している。 (原因) 指標となるアンケートの内訳として親子と職員が関わる内容についての満足度が高く、子と保護者それぞれに丁寧に関わった結果によると考えられる。しかし、母数が少ないため、今後変動が大きくなりやすいことに留意が必要である。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

ピンポンパン教室施設修繕・工事管理事業

[1351]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0104	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	ピンポンパン教室施設 意図(対象をどのような状態にしたいのか) 適切な維持管理により、園児や保護者、職員などが安全で快適に利用できる状態になっている。	<対象施設> 市内に1ヶ所設置されている。 稲葉保育園に併設 <事業内容> ・個別施設計画に基づく工事の実施 ・施設・設備修繕の実施

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件		16	6	8	
	B 工事件数	件		0	0	2	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%		-	100	80
		D 工事進捗率	%		-	0	100
事業費 計					300	1,274	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般				300	1,274

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標C: 評価不可。 成果指標D: 評価不可。 (原因) 成果指標C: 数値未取得のため。 成果指標D: 工事実施予定がなかったため。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

保育士研修事業

[75]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0204	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育士	各年度において、職員研修実施計画を策定し、実施する。 <集合研修> 全員保育士研修 7月・11月 7.75時間保育士全員対象(外部講師) 保育士研修 4月 新任園長対象 4月 育休明け保育士対象 5月・6月・7月・12月 サポート担当保育士対象(外部講師) 6月 初任保育士対象 公開保育研修 6月・9月・12月 担任保育士対象 調理員研修 8月・12月 園長・調理員対象(外部講師) 副園長研究会 年10回 副園長 研究討議 園長研究会 年11回 園長 研究討議 保育士講習会 年3回 保育士対象(外部講師) 会計年度任用職員研修 5月 会計年度任用職員対象
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<派遣研修> 新任保育士関係 年2回 障害児援助関係 講習会 年5回・事例検討会 年10回 保育士・主査関係 年9回 副園長関係 年4回 園長関係 年8回 その他(保健師・調理員) 年1回(用務員・調理員)
保育者としての専門知識・技術を習得し、資質・意識の向上が図られている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 開催・参加した研修数	回	117	64	130	97
	B 研修を受講した職員延べ人数	人	918	598	1,100	1,098
成果指標	C 研修に参加して、役に立ったと答えた参加者の割合	%	100	100	100	100
	D					
事業費 計			868	437	776	451
財源内訳		ア 国	130	70	100	96
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	738	367	676	355

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 遅延あり 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	(状況) R2と同様に、成果指標は最高状態を維持している。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により参加できなかった研修もあるが、日々の保育に役立つ効果的な研修により高い成果を得ることができている。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

保育園施設維持管理事業

[76]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0205	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園備品等	<ul style="list-style-type: none"> 警備保障、給食残菜運搬、公共ごみ収集について委託の契約事務 その他維持管理に係る手数料の支払い 備品修繕、備品の購入及び買い替え 光熱水費等、クリーニング等の運営管理事務を年間を通じて行う。 R2に施設修繕・工事、R3に施設保守委託事務をこども未来課へ移管。これに伴い、活動指標B及び成果指標Dの指標はR2まで。委託契約件数がR3より減少。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
保育園児の安全かつ衛生的な保育環境を保つよう運営管理をする。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 業者委託等契約件数	件	22	22	20	3	
	B 修繕・維持補修の実施数(R02まで)	件	67	147	90		
	成果指標	C 保育園施設及び施設管理上の不具合による事故件数	件	0	0	0	0
		D 保育園施設管理上の不具合件数(R02まで)	件	0	0	0	
事業費 計			62,617	54,719	36,831	29,911	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		600	4,273		1,000
		オ 一般		62,017	50,446	36,831	28,911

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 遅延あり 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	(状況) R2年度と同様に成果は最高状態を維持している。 (原因) 適切な管理に努めたことにより、事故を予防できている。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

特定教育・保育実施事業

[78]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0206	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

民間保育：あさひおっかい保育園、保育所てんとう虫、レインド 庄中保育園
 小規模：ナガシマファミリー、スクルト エンジェル保育園三郷園、あさひちいさないえほいくえん、メリツ-旭保育園、旭前わかば保育園
 病児病後児：あらかわ医院

民間保育所保育委託料・施設型給付費等負担金
 子ども・子育て支援法により、保育の実施に要する費用を市が支弁する。
 民間保育所に対し国の定める公定価格単価等乗じ、運営(委託)費として委託料を支払う。
 尾張旭市民間保育所運営費補助金
 公立保育園と同様の職員体制を維持し通常保育を円滑に運営させるための補助(市単独補助)。
 尾張旭市民間保育所特別保育事業費等補助金
 県の定める要綱等に基づき、特別保育サービスである1歳児保育等を実施している民間保育所等に補助金を支給。
 尾張旭市民間保育所産休等代替職員設置費補助金
 県の定める要綱に基づき産休代替職員に対する補助を支給。
 病児・病後児保育
 あらかわ医院に事業を委託し、病気・病気回復期の児童を一時的に保育する。

民間保育所が円滑に運営され、適正な数の児童の保育が行われ、十分な保育サービスが提供されている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 委託料	千円	283,131	277,817	277,000	277,354
	B 病児保育利用児童数(延べ人数)	人	402	86	500	203
成果指標	C 民間保育所・小規模保育事業所での保育児童数(3月1日現在)	人	302	296	315	300
	D 民間保育所・小規模保育事業所での特別保育延べ利用者数	人	3,464	4,549	3,200	3,650
事業費 計			676,105	528,161	535,523	538,995
財源内訳		ア 国	285,478	230,584	197,749	229,260
		イ 県	148,208	106,872	112,882	103,904
		ウ 地方債				
		エ その他	53,451	42,728	46,764	38,100
		オ 一般	188,968	147,977	178,128	167,731

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 成果指標Cについては概ね横ばい、成果指標Dについては昨年度と比較して減少している。 (原因) 成果指標Dの減少は、コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月、1~3月に家庭保育協力を依頼したこと、保護者の就業形態が変化したことにより、利用者が減ったことが影響した。</p>
--------	---	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

認可外保育所支援事業

[79]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0207	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	一定の基準を満たす認可外保育園(県への届出を行った保育園のうち、本市の施設基準に合致する認可外の保育園)	市単独補助事業であり、本市の保育室の基準を満たしている施設から保育室開設申込書が提出された場合に、乳児保育委託契約に基づき児童一人あたり月額27,280円の委託料を施設に支払う。 公立保育園の整備により一時的に待機児童が減少し、当該事業についても今後も徐々に減っていく方針であったが、平成20年度から再び待機児童が生じており、待機児童対策として、この事業が必要となっている。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度は月8人枠に拡充し、開設申込のあった施設と契約。 平成22年度は月10人枠に拡充し、開設申込のあった施設と契約。 平成25年度は月20人枠に拡充し、開設申込のあった施設と契約。 平成29年度・・・15人枠(過去の実績を考慮)、2施設と契約。 平成30年度・・・10人枠(過去の実績を考慮)、2施設と契約。
	認可保育園に入園できない待機児童を認可保育園に代わって保育してもらう。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 委託料	千円	2,538	1,800	3,274	2,456
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			2,538	1,800	3,274	2,456
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		2,538	1,800	3,274

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
	【成果向上余地】	
	未設定	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

保育サービス事業

[81]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0209	実施 計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	就学前児童のうち保育の必要性がある児童とその保護者。	入園申込(一斉、随時)の受付審査を行い、保護者の収入、就労状況等により、入園・保育の認定区分、保育料(0~55,500円)等を決定。保育時間は、短時間(8:00~16:00)、標準時間(7:30~18:30)で区分。園児に対しては、 ・季節の保育行事や給食(自園調理)の実施などを年間・月間カリキュラムに沿って実践。 ・健康管理は、内科(年2回)、歯科、眼科(各年1回)検診、プール前の尿検査を実施。事故に対する賠償保険に加入。 ・アレルギー対応は、除去食等で実施。 特別保育は、延長保育、一時保育、休日保育、病児・病後児保育、サポート保育を実施。特別保育料は、通常の保育料とは別料金。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	保護者の仕事と育児の両立が可能で、子どもが健やかに成長できる環境が整備されている状態。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 入園申込み受付審査件数	件	827	828	1,020	874
	B					
成果指標	C 公立公営保育所で保育を受けている児童数	人	906	940	1,020	930
	D 公立公営保育所での特別保育延べ利用者数	人	3,486	3,696	3,700	3,746
事業費 計			310,455	91,098	96,239	103,187
財源内訳		ア 国	2,115		50,420	4,000
		イ 県	3,930			
		ウ 地方債				
		エ その他	37,887	46,564		47,159
		オ 一般	266,523	44,534	45,819	52,028

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 公立公営保育所の利用児童数はほぼ横ばいである。 (原因) 保育を利用する保護者は今後も同数見込まれる。今後も利用希望者が利用できるよう調整を図っていく必要がある。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	用務員業務の外部委託を実施します。 保育業務支援システムを本格導入し、保育士の負担軽減と保護者との情報共有等を深めます。 市長所信表明事項 ・保育園で進められている園児の体力づくりに関する活動を継続する。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	用務員業務の外部委託を実施した。 保育所業務支援システムを導入した。		

公立保育所指定管理事業

[1051]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0212	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園児およびその保護者	<p>はんのき保育園(指定管理者:社会福祉法人オールフェアリー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成18年4月(開園時)から業務委託、定員29人 34人、3歳未満児専用園 平成26年4月から指定管理 延長保育、一時保育、子育て支援センター事業を実施。 <p>茅ヶ池保育園(指定管理者:株式会社日本保育サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年4月から指定管理、定員180人 150人 130人 延長保育、一時保育、サポート保育、子育て支援センター事業を実施。 <p>稲葉保育園(指定管理者:学校法人菊武学園)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年4月(開園時)から指定管理、定員60人 サポート保育を実施。 <p>東部保育園(指定管理者:社会福祉法人オールフェアリー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年4月から指定管理、定員110人 延長保育、サポート保育、子育て支援センター事業を実施。 <p>令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、給食食材料費相当分の指定管理料見直し実施。</p> <p>令和2年4月から民間保育所公定価格の処遇改善加算 相当額を増額</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>多様な保育サービスを利用できる。</p> <p>多様な保育サービス:延長保育、一時保育などの特別保育。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 延長保育利用者延べ人数(年間)	人	500	475	500	424	
	B 一時保育利用者延べ人数(年間)	人	2,245	2,029	2,000	2,463	
	成果指標	C 延長保育・一時保育利用者率	%	100	100	100	100
		D 待機児童数	人	22	24	0	12
事業費 計			343,292	339,351	353,966	352,562	
財源内訳		ア 国	5,116	2,070	5,142	5,160	
		イ 県	6,869	3,017	6,342	6,167	
		ウ 地方債					
		エ その他	51,325	32,768	35,910	30,497	
		オ 一般	279,982	301,496	306,572	310,738	

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 成果指標Cについては、最高水準を維持、成果指標Dについては、待機児童数はR3実績と比較し12人減少した。</p> <p>(原因) 成果指標Cについては最高水準であり、成果指標Dについては、申し込み件数が減ったことにより全体的に待機児童の減少につながったが、待機児童ゼロに向けて引き続き待機児童対策を検討する必要がある。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

保育園入園待機児童解消事業

[1200]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0215	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園入園希望者	<p>保育園入園待機児童対策として、施設の新設等を含めた対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度：稲葉保育園復元、西山保育園増築 平成24年度：民間保育園(レイモンド庄中保育園)誘致 平成25年度：既存保育園の定員増(西部10名増、てんとう虫10名増) 平成26年度：既存保育園の定員増(西部分園5名増、茅ヶ池11名増) 平成27年度：既存保育園の定員増(川南建替30名増、茅ヶ池5名増) 平成28年度：小規模保育事業所開設(ファミリー、スクール 34名増)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度：小規模保育事業所開設(ファミリー、ちいさないえ28名増) 平成30年度：小規模保育事業所開設(わかば19名増) ちいさないえ4名減 <p>平成26年度の7月から保育コーディネーターを配置し、待機児童のフォローアップなどに取組む。</p>
保育園入園待機児童数がゼロになっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 定員増した保育園数(小規模等含む。)	園	0	0	0	0
	B 3歳未満児の定員増加数(単年度)	人	0	0	0	0
成果指標	C 3歳未満児の市内全保育施設の年間入所定員数	人	556	556	556	556
	D 待機児童数	人	22	24	0	12
事業費 計						
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 成果指標Cについては、定員数に変動はなく、成果指標Dについては待機児童数はR3実績と比較し12人減少した。</p> <p>(原因) 申し込み件数が減ったことにより全体的に待機児童の減少につながったが、待機児童ゼロに向けて引き続き待機児童対策を検討する必要がある。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	保育需要や今後の無償化に伴う動向を見極めながら対応を検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
市内幼稚園に満3歳児の受け入れを要望し、1園令和4年度より実施されることとなった。			

子育て支援短期利用事業

[92]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0217	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	18歳未満の児童及びその保護者	保護者の社会的事由等(疾病、出産等)により、家庭での養育が一時的に困難な場合、保護者からの申請書を受理し、内容確認の上、児童を福祉施設において一定期間(原則7日間)保護・養育する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
児童の保護・養育を行うことにより、保護者が安心して社会活動を行うことができる。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 契約施設数	ヶ所	4	4	4	4	
	B						
成果指標	C 利用者数	人	0	0	4	0	
	D						
事業費 計					77		
財源内訳		ア 国			23		
		イ 県			23		
		ウ 地方債					
		エ その他				7	
		オ 一般				24	

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) R2実績と比べ、変化なし。 (原因) 事前の相談対応等により、施設を利用する事例にいたるケースが発生していないため。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

保育士確保事業

[1266]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0219	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育士 保育士を目指す学生等 潜在的保育士 意図(対象をどのような状態にしたいのか) 保育サービスの担い手となる保育士の量と質が確保されている。	子育て支援の充実に向け、求められる保育サービスの新規実施・拡充には、その担い手として必要な保育士の確保が喫緊の課題となっています。そのため、現在活躍している保育士の質を高める取組により、就業継続を進めるとともに、再就職や職場の環境改善に向けた取組を実施します。 <取組内容> 平成27年度に「保育士確保事業検討委託業務」を実施し、当該業務報告書に基づき、下記の事業に取り組んでいます。 新卒者の確保 ・大学や短大、専門学校等の保育士養成機関との情報交換や受験勧奨。 ・保育士向け就職セミナー等への出展。 中途採用、会計年度職員の確保 ・ハローワークでの求人掲載 職場環境の改善(就労継続) ・就労継続講座(ワークライフバランス講座)の開催 ・育児休業中保育士交流会の開催

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 保育士就業継続のための取組数	事業	7	3	7	7
	B 保育士新規確保のための取組数	事業	4	7	6	3
成果指標	C 定年以外の退職保育士数	人	4	5	0	5
	D 新規採用試験(保育士)への受験者数	人	47	37	50	28
事業費 計			310	275	315	315
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	310	275	315

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 定年以外の退職保育士数は昨年度と同数であるが、新規採用試験受験者数は減少した。 (原因) 定年以外の退職者数は職場以外の個人的な理由もあるため、分析は難しい。新規採用試験受験者数が減少したのは、昨年度に引き続き、採用予定人数が少ないため、学生の応募意欲が減少したことも一因であると考えられる。 : R1新卒5人+経験若干名、R2新卒5人+経験若干名、R3新卒5人+経験若干名
--------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	引き続き、保育士の新規確保と合わせ、就労継続のための取り組みを行います。		
実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	・新規確保としては、感染防止対策を行いながら、各大学にてセミナーや個別説明会等を行った。本市職員が大学等へ訪問を行い、また大学生に本市施設等へ来園していただき、相互関係を深めた。 ・就労継続の取り組みとしては、「WLB研修」を感染防止対策を行いながら、2年ぶりに開催した。		

地域型保育事業認可・指導監査事業

[1270]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0220	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	地域型保育事業者	<p>地域型保育事業の認可 子ども・子育て支援新制度において、市町村の認可事業であり下記事業の認可・確認を行う。</p> <p><地域型保育事業の種類> 小規模保育 A・B・C型(施設、職員配置の基準による。) 定員:6人~19人 家庭的保育 定員:5人以下 居宅訪問型保育 子どもの居宅を訪問して実施 事業所内保育 事業所従業員及び地域枠を設定</p> <p><市内の小規模保育事業> H28.4月 2か所開園(スクルド、ファミリー) H29.4月 2か所開園(ちいさないえ、メモリーツリー) H30.4月 1か所開園(旭前わかば)</p> <p>地域型保育事業の指導監査 児童福祉法及び子ども子育て支援法に基づく指導監査を実施する。 (一般指導監査:年1回、特別指導監査:随時)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

地域型保育事業が円滑に認可・運営されている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 公募による募集件数	施設	0	0	0	0
	B 指導監査実施回数	回	5	5	5	5
成果指標	C 地域型保育事業所数(累計)	箇所	5	5	5	5
	D 地域型保育事業における増加定員数(累計)	人	0	0	0	0
事業費 計						
事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>
--------	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	指導・監査に必要な知識及びノウハウの継承方法について検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

- ・対象となる小規模保育事業所5園について、指導・監査を実施した。
- ・後任への引継資料として、指導監査の結果報告書を作成することとした。

保育園施設修繕・工事管理事業

[1352]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0222	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公設保育園施設	<対象施設> ・公設保育園は、市内に12園設置されている。 うち、指定管理導入園は4園(東部、茅ヶ池、稲葉、はんのき) <事業内容> ・個別施設計画に基づく工事の実施 ・施設・設備修繕の実施
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
適切な維持管理により、園児や保護者、職員などが安全で快適に利用できる状態になっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件		246	72	156	
	B 工事件数	件		17	5	3	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%		-	100	62.9
		D 工事進捗率	%		100	100	100
事業費 計					17,500	36,866	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他			10,000	1,238	
		オ 一般			7,500	35,628	

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標C: 評価不可。 成果指標D: 工事進捗率は100%。 (原因) 成果指標C: 数値未取得のため。 成果指標D: 計画通りに、工事を進めることができたため。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が大きい	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	更新時期を迎えている保育園の空調設備を計画的に整備します。保育所整備・改修を実施しながら、随時計画の見直しを実施します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
更新時期を迎えている保育園(西部、本地ヶ原、西山)の空調設備を実施した。計画の見直しは実施しなかったが、引き続き保育所整備・改修を実施しながら、必要があれば随時計画の見直しを行う。			

ちびっ子元気まるプロジェクト事業

[1370]

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0223	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	・保育士 ・園児 ・保護者	ミズノ(株)開発の運動遊びプログラム(ヘキサスロン)を公立保育園全園(指定管理者を含む11園。3歳未満児専用保育園は除く)で実施する。研修によりプレイリーダーを育てることで園児が運動あそびに触れる機会を増やす。 <参考> ミズノが考えるヘキサスロンにおけるプレイリーダーの役割は、 ・子どもが生き生きと遊ぶことのできる環境を作る ・子どもの興味や関心を引き出す遊びの整備 ・あそび場の状況に応じた子どもへの声掛け ・一緒に思い切り遊び、子どもが厚い信頼を寄せる相手となる ・大人(保護者)に子どもに代わって子どもの気持ちを伝える
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	○ヘキサスロン運用指導業務委託 3年に1度、プレイリーダー研修を実施する。(次回はR5に実施) R3はフォローアップ研修を2回実施 (R3実施内容) ・保護者向け動画の配信 ・現地実地講習会の開催 ・相談等への対応 ・アンケート調査の実施
	家庭と保育園が運動あそびの大切さを共有し、園児の運動あそびの経験が広がる。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 参加園数	園			11	10
	B 実地講習会の実施回数	回			1	2
成果指標	C 能力の向上につながったと回答した保育士の割合	%			100	100
	D 学んだ内容を保育で実践できた保育士の割合	%			90	83
事業費 計					500	440
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般			500	440

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) - (原因) -
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

放課後児童健全育成事業

[71]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0304	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	放課後の居場所づくり	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	放課後児童クラブを必要とする児童数	<ul style="list-style-type: none"> 留守家庭児童に対し小学校の放課後に預かり、遊びと生活の場を提供する。 開設時間 公立：下校時から18時まで(土曜日・学校長期休業日は7時30分から) 三郷・本地ヶ原・瑞鳳・渋川児童クラブは19時まで 民間：各施設によって異なる。 利用料等 公立(1~6年生)：8,500~9,500円程度(育成料6,000円(19時まで利用の場合は7,000円、8月のみ3,000円加算)+おやつ代・教材費2,500円程度) 民間(1~6年生)：3,000円~19,000円 活動時間中は、指導員が常駐して遊びを通した集団活動の場及び生活の場を提供する。 運営形態別クラブ数 公設公営6クラブ(10支援単位)、公設民営3クラブ(3支援単位)、民設民営8クラブ(10支援単位)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 公立児童クラブ定員数	人	675	675	675	675	
	B 民間学童クラブ入所者数	人	349	405	380	386	
	成果指標	C 公立児童クラブ満足度	%	-	98.1	95	-
		D 公立児童クラブ充足率	%	92.7	98.7	100	96.4
事業費 計			183,879	181,818	182,307	170,999	
財源内訳	ア 国	千円	68,574	43,797	40,178	38,286	
	イ 県		56,090	42,469	40,178	36,942	
	ウ 地方債						
	エ その他		43,158	36,580	15,237	39,162	
	オ 一般		16,057	58,972	86,714	56,609	

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標Dは、前年から2.3ポイント減少している。 (原因) 全体の申込者数は前年から減少しているものの、旭小学校区の申込者数が増加し、15名が公立児童クラブの待機となったことが大きな要因。市全体の定員数は充足しているが、一部の小学校区で定員を超える申し込みがあると数値が悪化することになる。 今後、公民合わせて放課後の居場所を整備するに当たっては、成果指標の再検討が必要。
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

児童クラブ施設修繕・工事管理事業

[1353]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0305	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	放課後の居場所づくり	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童クラブ施設	<対象施設> ・市内に9施設(各校区に1施設)設置されている。 うち、指定管理導入施設は3施設(瑞鳳、渋川、三郷) <事業内容> ・個別施設計画に基づく工事の実施 ・施設・設備修繕の実施
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
適切な維持管理により、児童や職員などが安全で快適に利用できる状態になっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件		13	6	6	
	B 工事件数	件		0	1	0	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%		-	100	75
		D 工事進捗率	%		-	100	100
事業費 計					100	831	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般			100	831	

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標C: 評価不可。 成果指標D: 評価不可。 (原因) 成果指標C: 数値未取得のため。 成果指標D: 工事実施予定がなかったため。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

ファミリーサポートセンター運営事業

[88]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0408	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	地域の子育て支援	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>依頼会員：子育ての援助を必要とする保護者(市内に在住・在勤・在学する生後3か月から小学校6年生までの児童を養育する者。)</p> <p>援助会員：市内に在住する20歳以上の者</p>	<p>育児の援助を行いたい人と援助をしてもらいたい人がファミリーサポートセンター(保健福祉センター4階)に登録し、援助の必要な保護者が子育てのサポートをもちょう会員組織。センターを適切に運営することで、子育て負担の軽減につなげる。</p> <p>登録説明会(年6回)を受講後、会員登録 依頼会員 援助会員 両方会員 利用方法</p> <p>依頼会員がファミリーサポートセンターへ依頼 アドバイザーが援助会員を選定 依頼会員と援助会員が事前打ち合わせを実施 援助活動の実施 1時間あたり700円を会員同士で支払い・受領 援助会員が結果をファミリーサポートセンターに報告 体制：アドバイザー(調整役)2名/月～金曜日の9:00～16:00 PR方法：広報誌、HPへの掲載、3か月健診、保育園入園説明会、児童クラブ入所説明会、就学児健診にチラシを配布、及び各施設に周知用チラシ設置</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 援助利用件数	件	1,208	791	1,000	992
	B サービス利用率(利用会員数/依頼・両方会員数)	%	6.6	4.5	10	6.4
成果指標	C 子育てサポートしてもらいたい人が、サポートしてもらえた割合	%	100	100	100	100
	D					
事業費 計			1,151	664	852	734
財源内訳		ア 国	383	221	282	244
		イ 県	383	221	282	244
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	385	222	288	246

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) R2実績と比べ、変化なし。 (原因) ファミリーサポートアドバイザーの仲介により、適切なサポートの提供につながっている。</p>
--------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

市地域活動連絡協議会事業

[210]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0409	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	04	地域の子育て支援	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市地域活動連絡協議会 みらい子育てネット	子ども達の交通安全事業やなわとび大会、研修事業、各みらい子育てネットで実施している事業等をみらい子育てネットの取りまとめを行っている地域活動連絡協議会へ委託する。 ・地域子育て支援事業委託料 (こどもの安全教室、県地協み子ネットフェスティバル参加等) ・児童健全育成事業委託料 (なわとび大会開催) ・子育て支援者育成研修事業委託料 (理事視察研修事業、親子ふれあい研修事業)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
みらい子育てネットの活動が活発化している。 児童館等での各種イベント・教室運営に協力が得られている。 イベント運営を維持できている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 委託金額(市地域活動連絡協議会)	千円	1,534	834	1,534	1,054	
	B 委託金額中活動支援金相当額(みらい子育てネット)	千円	834	834	834	834	
成果指標	C みらい子育てネット会員総数	人	156	156	180	144	
	D 児童館へのイベント協力延べ人数	人	233	0	300	134	
事業費 計			1,534	834	1,534	1,054	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	1,534	834	1,534	1,054

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 成果指標Cについては、R2から12人減少している。成果指標Dについては、全ての行事が中止となったR2からは増加しているが、依然として新型コロナウイルスの影響があり、平常時よりは少ない水準となっている。 (原因) みらい子育てネット会員数は、会員の高齢化も影響し、減少傾向がみられる。抜本的な改善策は見出すことが困難な状況となっている。 児童館イベント協力人数は、コロナ禍において中止とした行事も多く、平常時と比べると半分程度の人数となっている。R4も感染対策を実施しながらの行事開催が見込まれ、数値の大幅な向上は難しい状況が見込まれる。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

赤ちゃんの駅事業

[1303]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0410	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	地域の子育て支援	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	乳幼児を育児している保護者	おむつ交換や授乳スペースが設置されている公共施設や民間施設に「赤ちゃんの駅ステッカー」を表示、また屋外で実施されるイベント時に移動式赤ちゃんの駅(赤ちゃんテント)を貸出し、利用の周知を図る。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
乳幼児の親子が気軽に安心して出かけることができている。また、イベント等にも安心して参加できている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 赤ちゃんの駅設置数	箇所	26	26	26	26	
	B 移動式赤ちゃんの駅貸し出し日数	日	2	1	5	0	
	C 移動式赤ちゃんの駅利用者数	人	2	2	10	0	
成果指標	D						
	事業費 計						
指標・事業費	財源内訳		ア 国	千円			
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
			オ 一般				

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	(状況) R2実績と比べ、100.0ポイント減少。 (原因) コロナ禍により、イベント等が中止になったため。
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

児童手当支給事業

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0502	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	0歳～中学校3年生までの児童を養育している保護者に手当を支給する。	<p>支給額(月額)</p> <p>(1) 児童手当</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満 一律 15,000円 ・3歳～小学校修了前(第1子、2子) 一律 10,000円 ・3歳～小学校修了前(第3子以降) 一律 15,000円 ・中学生 一律 10,000円 <p>(2) 特例給付 一律 5,000円</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>支給対象年齢のかたは、次のとおり手続きが必要。</p> <p>(1) 出生・転入などにより新たに受給資格が生じた場合</p> <p>(2) 手当を受けているかたが、出生などにより支給対象となる児童が増えた場合</p> <p>(3) 転出や支給対象児童がいなくなった場合</p> <p>・手当支給 毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分までを支給。</p>
児童手当を支給することにより、中学生以下の保護者の経済的負担が軽減されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 児童手当支給額	千円	1,347,945	1,328,955	1,343,940	1,310,115
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			1,351,323	1,331,131	1,322,722	1,315,738
財源内訳		ア 国	937,700	923,134	919,550	908,933
		イ 県	203,889	201,530	200,225	198,178
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	209,734	206,467	202,947	208,627

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	中学生以下の保護者の経済的負担を軽減することにより、子どもたちの健全育成の支援の一助となった。
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

児童扶養手当等支給事業

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0503	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>児童扶養手当 母子・父子家庭等で18歳以下の児童を養育している方。(所得制限等有)</p> <p>遺児就学手当 1年以上市内在住の母子・父子家庭等で義務教育就学中の児童を養育しており、前年分所得税が非課税の方。</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>母子・父子家庭の保護者の経済的負担が軽減されている。</p>	<p>下記の手当に係る申請受付 審査 認定 支給等の手続きを行う。</p> <p>児童扶養手当 【対象】市内に住所があり、支給要件のいずれかに該当する18歳以下の児童を養育している方。(所得制限等有)</p> <p>【支給要件】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 父母が婚姻を解消し、父または母と生計を同じくしていない児童 2. 父または母が死亡した児童 3. 父または母が生死不明の児童 4. 父または母に1年以上遺棄されている児童 5. 父または母が1年以上拘禁されている児童 6. 婚姻によらないで生まれた児童 7. 父または母に重度の障がいがある児童 <p>【手当月額】</p> <p>(児童一人目)</p> <p>全部支給 月額43,160円/人 一部支給 月額43,150円/人(10円単位で所得に応じた金額)</p> <p>(児童二人目加算額)</p> <p>全部支給 月額10,190円/人 一部支給 月額10,180~5,100円/人(10円単位で所得に応じた金額)</p> <p>(児童三人目以降加算額)</p> <p>全部支給 月額6,110円/人 一部支給 月額6,100~3,060円/人(10円単位で所得に応じた金額)</p> <p>【支給月】奇数月</p> <p>遺児就学手当 【対象】市内に1年以上住所があり、上記児童扶養手当の支給要件1から6のいずれかの状態にある義務教育就学中の児童を養育している方。(前年分所得税が非課税)</p> <p>【手当月額】小学生 月額2,500円/人、中学生 月額3,750円/人 【支給月】7月、11月、3月</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 児童扶養手当支給世帯数	世帯	442	412	450	404
	B 遺児就学手当支給世帯数	世帯	295	304	340	283
成果指標	C 遺児就学手当により就学している児童生徒数	人	1,534	1,713	1,800	1,467
	D					
事業費 計			297,345	224,134	225,727	210,452
財源内訳		ア 国	95,026	72,277	73,166	67,919
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	202,319	151,857	152,561	142,533

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 活動指標A、B、成果指標Cいずれも減少している。</p> <p>(原因) 活動指標Aの減少はひとり親世帯の所得増加により支給停止者が増加したことが要因の一つと考えられる。全体として、児童数の減少が対象世帯数、対象児童数の要因と考えられる。</p>
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

ひとり親家庭等支援事業

[94]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0504	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	母子・父子家庭の母・父等	下記の支援事業に係る申請受付 審査 認定 給付金支給等の手続きを行う。 母子家庭自立支援給付金 母子・父子家庭の母又は父が就職に役立つ技能や資格を取得するための各種講座を受講したり、各種学校等の養成機関で修業する場合に支給 経済的自立のため愛知県指定の職業能力開発講座を受講後、自立支援教育訓練給付金を支給。 就職に有利な資格取得と経済的自立のため2年以上養成機関で受講した場合、高等技能訓練促進費を支給。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	母子家庭等日常支援事業 母子・父子家庭及び寡婦の方で以下の事由が生じた場合に、家庭生活支援員を派遣 1. 自立促進に必要な事由(技能習得のための通学、就職活動等) 2. 社会的事由(疾病、出産、看護、事故、災害等) 3. ひとり親家庭となって間がなく、生活が安定していない状態 【援助の内容】 児童の保育、食事の世話、住居の掃除、身の回りの世話等
	経済的負担が軽減されている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 母子家庭自立支援給付金利用者数	人	12	9	11	8
	B 母子家庭等日常支援事業利用者数	人	0	0	1	0
成果指標	C 相談件数に対する母子家庭等自立支援事業利用者割合	%	60	41	60	22
	D 相談件数に対する日常生活支援事業利用者割合	%	0	0	40	0
事業費 計			7,258	6,370	7,499	7,206
財源内訳		ア 国	3,651	4,015	4,950	4,873
		イ 県			135	
		ウ 地方債				
		エ その他				7
		オ 一般	3,607	2,355	2,407	2,333

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標としては、相談件数に対する母子家庭等自立支援事業利用者数は令和2年度実績から19ポイント低下し、相談件数に対する日常生活支援事業利用者数は変化なし。 (原因) 当該制度は、必要とする利用者がある場合に活用されるもので、利用者数は毎年度変動がある。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

特別児童扶養手当

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0506	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	20歳未満の身体・知的発達又は精神に障がいのある児童を監護する父母、又は父母に代わって養育している人に手当を支給し、児童の福祉を図る。	特別児童扶養手当の受付を行い、愛知県へ申請書類を進達する。 【支給要件】 1.知的発達か精神に障がいのある児童 (療育手帳所持の場合はAかB判定程度) 2.身体に障がいのある児童 (身体障害手帳所持の場合は1~4級、ただし4級は一部該当) 請求者及び扶養義務者の前年所得が所得制限限度額以上であったり、児童が児童福祉施設に入所したとき、若しくは、児童が障がいを理由とする年金を受給できる場合は、手当の支給はできない。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	【手当額】 1級該当児童 52,500円 2級該当児童 34,970円 支払月は、4月、8月、11月の年3回で愛知県が直接対象者の口座へ振り込む。
	障がい者の安定的な生活支援ができています。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 特別児童扶養手当支給件数	件	113	123	140	149
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			31	32	40	40
財源内訳		ア 国	31	32	40	40
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	障がいをもつ児童を養育する父母、又は父母に代わって養育している人の経済的負担を軽減することにより対象児童の健全育成の一助となった。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	福祉課と連携し、窓口の一本化について検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
現状の把握、福祉課と意見交換を行い、課題等を確認。			

母子生活支援・助産施設入所措置事業

[1363]

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0510	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>・配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童</p> <p>・保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により、入院助産を受けることができない妊産婦</p>	<p>母子生活支援施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所希望者と面談、入所申込みを行う。 ・母子生活支援施設と調整し、入所の手続きを行う。 ・施設入所後、定期訪問面談を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<p>・安心して暮らせる環境を整え、退所後も自立した生活ができています。</p> <p>・妊産婦が安心・安全に出産を迎えることができています。</p>	<p>助産施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所希望者と面談、入所申込みを行う。 ・助産施設と調整し、入所の手続きを行う。 ・施設入所後、出産前後に面談を行う。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 母子生活支援施設入所世帯数	世帯			1	1
	B 助産施設入所者数	人			1	0
成果指標	C					
	D					
事業費 計					4,110	2,491
財源内訳		ア 国	千円		2,050	1,245
		イ 県		1,025	622	
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般			1,035	624

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

こどもの発達センター運営事業

[1215]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0603	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	06	発達が気になる子どもへの支援	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>発達に関して不安や悩みの相談やさまざまな支援を受ける可能性がある児童とその保護者</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>対象者が相談することで不安や悩みを解消し、適切な支援を受けている。</p>	<p>保護者が子どもの発達や障がいに関して不安を感じた時に相談できる窓口として、各種の相談業務や教室などの事業を通し、不安の軽減や就園・就学に向けた支援などを行う。</p> <p>こどもの発達相談、専門相談、保育園・幼稚園・小中学校等での巡回相談など親子支援教室の開催</p> <p>個別支援手帳「にこにこブック」(対象児が様々な支援機関と関わる際に、特性や好み、関わり方などを分かりやすく伝え、スムーズに支援を受けるための冊子)の作成・配布</p> <p>保護者・支援者等を対象にした研修の実施</p> <p>療育支援事業(愛知県と連携)</p> <p>関係機関による発達支援連携会議(年数回)発達支援担当者会(毎月)</p> <p>ライフステージを通じた切れ目のない支援を行うため、関係部署が相互に連携し、対象者を包み込むように支援できるようなネットワークの構築を行っている。また、関係部署間による情報の集約と共有の手段・方法について、検討を行う。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A こどもの発達相談件数	件	1,257	1,401	1,100	1,522	
	B 個別支援手帳「にこにこブック」配布数	冊	38	18	15	18	
	成果指標	C こどもの発達センター年間のべ利用者数	人	1,563	1,655	1,500	1,748
		D					
事業費 計			4,416	4,235	4,644	4,320	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	4,416	4,235	4,644	4,320

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況)</p> <p>成果指標C「こどもの発達センター年間のべ利用者数」については、令和2年度実績と令和3年度実績を比較すると93人増加している。</p> <p>(原因)</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により保育園等への訪問件数が減少したが、令和3年度はほぼ予定どおり実施できたこと、及び、在宅勤務等で保護者が自宅で子を養育する機会が増えたため、令和2年度以降は電話相談が増加している事が主な要因である。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

D V 被害者相談事業

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0701	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	07	子どもの人権擁護	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	D V 相談者	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第1・第3火曜日に、専任の相談員が保健福祉センター相談室で相談を受ける「女性の悩みごと相談」を開設 子ども・子育て相談においてD V相談業務を行う 必要に応じ、女性相談センターへの一時保護依頼、母子生活支援施設への入所依頼等を行う
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
相談者が身の安全の確保ができた状態	<p><保護制度> 一時保護 (女性相談センター等に概ね2週間以内の期間滞在できる) のことをいう。</p>	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A D V 相談件数	件	18	47	5	56
	B 一時保護の件数	件	1	1	2	1
成果指標	C 一時保護により一時的に身の安全が確保された相談者数	人	1	1	2	1
	D					
事業費 計			238	238	238	238
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	238	238	238

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) R2実績と比べ、変化なし。 (原因) DV被害者の安全を確保する体制が整えられていることが要因である。</p>
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>広報やSNSを利用して、相談窓口を周知します。</p>		
実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>広報やホームページ、展示物を利用し、相談窓口の周知を図った。</p>		

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0702	実施 計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	07	子どもの人権擁護	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業 目的 と 概要 (03 年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>・18歳未満の虐待を受けていると疑われる子ども</p> <p>・虐待をする養育者</p>	<p>虐待を受けている又はその疑いのある児童等に関わる機関と連携を図り、本市としての総合的な支援を行うため、中心機関として要保護児童対策地域連携会議を開催し、要保護児童の早期発見、早期対応を行う。</p> <p>尾張旭市要保護児童対策地域連携会議運営要綱に基づき、「要保護児童対策地域連携会議」を運営</p> <p>・代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議により、各機関の連携の強化、虐待事案への対応を行う。</p> <p>虐待通告受理後の対応</p> <p>・関係機関等による緊急受理会議開催</p> <p>・情報の集約及び状況確認(家族構成・健診状況・保育園や学校での様子等)</p> <p>・子どもの安全確認、必要に応じた児童相談所への通告(職員の訪問、保育園や学校での確認、児相への措置の要請・援助の依頼)</p> <p>・ケース管理(関係機関等の役割確認と継続見守り)</p> <p>児童虐待防止推進月間におけるキャンペーンの実施や、児童虐待の通告・相談窓口である、子育て支援室、こども・子育て相談等の周知</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<p>子どもが養育者の虐待から開放され、身の安全を確保されている。</p> <p>親子関係の修正がなされ、虐待行為をされることなく、健全な親子関係が成立している。</p>	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動 指標	A 通告受理人数	人	39	48	25	27
	B 児童相談所への通告人数	人	10	7	5	2
成果 指標	C 安全の確保のできたこどもの数	人	39	48	25	27
	D					
事業費 計			2,231	1,146	2,548	2,137
財源内訳		ア 国	417	381	554	712
		イ 県	417	381	554	712
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	1,397	384	1,440	713

R03年度実績の評価

成果 実績 評価	<p>【活動指標の状況】</p> <p>一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】</p> <p>低下</p> <p>【成果向上余地】</p> <p>余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) R2実績と比べ、43.8ポイント減少。</p> <p>(原因) 虐待を受けている又はその疑いのある児童を迅速に発見し、対応することができている。</p>
----------------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施 取組 方針 実績 評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	<p>児童虐待防止の啓発を行い、市民周知を図ります。</p> <p>関係機関との更なる連携を図ります。</p>		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>広報やホームページ、展示物を利用し、相談窓口の周知を図った。</p> <p>関係機関との連携強化のため、「尾張旭市子ども家庭総合支援拠点」を設置した。</p>		

子ども・子育て支援事業計画推進事業

[100]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0901	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	概ね18歳までの子ども及びその保護者等	子ども・子育て支援法に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画の進捗管理を行う。 5年周期で計画を策定する。 計画策定前年度にニーズ把握のためのアンケート調査を実施する。 策定後は、計画に掲載する事業の進捗状況を管理する。 (毎年度、状況を市HPで公表) 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制について、計画に基づき、円滑な実施を図る。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	少子化が進む中、子ども及び子どもを養育している者に必要な支援を行い、もって子どもたちが健やかに育つ環境が整えられている。 次世代育成支援対策推進法に基づく、市町村行動計画を包含する。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 計画策定・推進のための会議回数	回	4	2	3	2	
	B 計画策定・推進状況の公表回数	回	1	1	1	1	
	成果指標	C 計画策定・進捗率	%	100	100	100	100
		D 計画目標の達成率	%	66	45.8	80	69.6
事業費 計			3,212		231	64	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		3,212		231	64

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 活動指標A及び成果指標Cともに維持横ばいの状況である。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響から第1回は書面会議、第2回は対面の会議となった。 ・第1期計画の理念を継承して、策定した第2期計画において、引き続き進捗管理を進める。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

児童館施設管理事業

[103]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0902	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童館	<p><児童館></p> <ul style="list-style-type: none"> 各校区に1箇所、市内9箇所(内指定管理3箇所)あり。 遊戯室、工作室、図書室、集会室、事務室など <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費、運営管理事務
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>令和3年度より施設の設備保守、修繕等をこども未来課へ移管これに伴い活動指標Bの指標は令和2年度まで。</p> <p><指定管理者制度の導入></p> <p>平成22~27年度 三郷・中部児童館(指定管理者:㈱日本保育サービス)</p> <p>平成28~令和2年度 三郷児童館、瑞鳳・渋川児童館(指定管理者:㈱日本保育サービス)</p> <p>令和3年度~令和7年度 三郷児童館、瑞鳳・渋川児童館(指定管理者:㈱日本保育サービス)</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 指定管理施設のモニタリング結果「B」の割合	件	0	0	0	0	
	B 修繕・維持補修の実施数(R02まで)	件	26	18	0	-	
成果指標	C 施設維持管理上の重大な不具合件数	件	0	0	0	0	
	D						
事業費 計			58,156	54,973	56,942	50,238	
財源内訳		ア 国			2,262	450	
		イ 県			2,262	450	
		ウ 地方債					
		エ その他		1,355	1,195	2,262	1,450
		オ 一般		56,801	53,778	50,156	47,888

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) 成果指標は変化なし。</p> <p>(原因) 施設に重大な不具合が生じることなく、施設の維持管理が行われている。今後もこの状況の継続に努める。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	<p>13-0907「児童館施設修繕・工事管理事業」に事務の一部を移管 市長所信表明事項 13-0907「児童館施設修繕・工事管理事業」に移管</p>		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0903	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

対象(誰、何に対して事業を行うのか)
 ・18歳未満の児童及びその保護者
 ・児童館利用者及び地域住民(児童館こどもまつり)
 ・小中学生児童(児童館対抗)
 ・運営委員会委員(児童館運営委員会)

意図(対象をどのような状態にしたいのか)
 ・児童の健康が増進され、情操が豊かになっている。
 ・遊びの場や子育て支援に対する相談を受ける場が整っている。また児童館相互の交流の推進、地域の子育て拠点として認知されている。

手段(事務事業の内容、やり方、手順)
 ・児童の健全育成の場として児童館を運営する。
 ・保護者を対象に、子育てに関する相談を実施。
 ・年間を通じて児童とその保護者を対象としたイベントの企画、運営を行う。
 ・児童館こどもまつりは、各児童館が地域のみらい子育てネット等の協力を得て「児童館・こどもまつり実行委員会」を組織し、小・中学生から幼児親子が参加できるイベントを実施。(令和2年度まで)
 ・児童館対抗大会は毎年度、児童館で予選を勝ち抜いた各館の代表者が参加して、けん玉、オセロ、卓球大会を開催している。
 ・児童館運営委員会は、年度に1回開催し、委員(民生委員、児童委員、関係団体役員、公募委員、任期2年)の意見を児童館運営に反映している。
 ・平成22年度から三郷・中部児童館に指定管理者制度を導入。(平成28年度からは中部児童館を直営に戻し、三郷児童館、瑞鳳・渋川児童館に指定管理者制度を導入)
 ・各種イベント、子育て支援等の周知は、広報誌、児童館だより、ホームページ等で行っている。
 ・令和3年度から放課後の居場所づくりの一環である、ランドセル来館事業を本格実施。
 ・感染防止対策の観点から、児童館こどもまつりを年4回定員制のじどうかんフェスへ変更。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 開催回数(こどもまつり・児童館対抗オセロ大会・児童館対抗けん玉大会・児童館対抗卓球大会)	回	4	0	4	2	
	B 児童館運営委員会開催回数	回	1	1	1	1	
成果指標	C 児童館年間のべ利用者数	人	105,701	59,859	138,500	62,447	
	D						
事業費 計			11,620	2,981	5,362	4,333	
財源内訳		ア 国		70	76		
		イ 県		70	76		
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	11,620	2,841	5,210	4,333

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が大きい	(状況) 成果指標CはR2比較では増加となっているが、新型コロナウイルスの影響前と比べると半数程度に減少している。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響から大きなイベントも一部中止としており、利用者数が平常時より少ない。新型コロナウイルスの影響がある程度減少することで利用者数は増加が期待できる。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	新しい生活様式を踏まえた魅力発信について検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

年1回開催の児童館こどもまつりを、年4回で定員制のじどうかんフェスとして、感染対策を行いながらも児童館の活動を発信する方式に見直した。年4回のうち、2回がまん延防止等重点措置の影響で中止としたが、引き続き、感染防止をしながらの事業実施により魅力発信を行っていく。

社会福祉法人指導監査事業（子育て支援）

[1319]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0904	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	こども子育て部が所管する社会福祉法人	地方分権改革により、同一市内のみで事業を運営する社会福祉法人に認可や指導監査については、当該自治体の権限となったことに伴い、所管する社会福祉法人の運営が健全に行われるよう、指導監査を実施する。 根拠法令 社会福祉法等 所管社会福祉法人 社会福祉法人蒲生会 社会福祉法人いしずえ会
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	指導監査の種類 一般指導監査(実施頻度は要綱で定める。) 特別指導監査(随時)
	社会福祉法人の運営が健全に行われている。	個別の社会福祉法人の担当部署は、当該法人の設立時に実施する事業による。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 指導監査実施回数	回	0	1	1	1
	B 特別指導監査実施回数	回	0	0	0	0
成果指標	C					
	D					
事業費 計					40	40
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				40

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	
	【成果指標の状況】 未設定	
	【成果向上余地】 未設定	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	指導・監査に必要な知識及びノウハウの継承方法を検討するとともに、監査の精度を向上させるための手法の導入について検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	社会福祉法に基づいて実施される市の指導監査について、令和3年度から市内税理士と経理指導監査の支援業務を委託した。その結果、税理士の専門的知識、経験等を活用し、効果の高い指導監査を実施することができた。		

施設等利用給付実施事業

[1338]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0905	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当			

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
指標・事業費	活動指標 A						
	活動指標 B						
	成果指標 C						
	成果指標 D						
事業費 計		千円			354,320		
財源内訳			ア 国			176,440	
			イ 県			88,940	
			ウ 地方債				
			エ その他				
			オ 一般				88,940

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) (原因)
--------	--	--------------

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

施設等利用給付実施事業

[1350]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0905	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	特定子ども・子育て支援施設(新制度未移行幼稚園、認可外保育施設等)の設置者等及び利用者	子育ての施設等利用給付認定 保護者の就労等、家庭の状況に応じて、新1号・新2号・新3号の認定を行う。 施設等利用給付費給付 新1号認定：教育標準時間に準じた施設の利用料金を給付する。 (月額上限25,700円) 新2・3号認定：預かり保育等の利用料金を給付する。 (月額上限11,300円) 認可外保育施設等のみを利用する場合は、月額上限37,000円 <給付方法> 法定代理受領：保護者に代わって施設が給付費を受け取る。 (新制度未移行幼稚園の教育標準時間に準じた料金) 償還払い：利用実績に応じて、保護者に給付する。 (預かり保育、認可外保育施設等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	特定子ども・子育て支援施設の利用料等の無償化により、施設を利用しやすい環境が整備されている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 施設等利用給付額			332,724	363,820	348,708
	B 施設等利用給付認定件数			1,143	1,100	1,150
成果指標	C					
	D					
事業費 計				332,724	354,320	352,240
財源内訳		ア 国	千円	171,893	176,440	176,440
		イ 県		85,386	88,940	88,677
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		75,445	88,940	87,123

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	数値未確定(5月中旬ごろ確定) 確定時期) 活動指標のみ
--------	--	---------------------------------

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

児童館施設修繕・工事管理事業

[1354]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0907	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童館施設	<p><対象施設></p> <ul style="list-style-type: none"> 市内に9館(各小学校区に1館)設置されている。うち、指定管理導入施設は3館(瑞鳳、三郷、渋川) 遊戯室、工作室、図書室、集会室、事務室など
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 個別施設計画に基づく工事の実施 施設・設備の修繕の実施
	適切な維持管理により、利用者や職員などが安全で快適に利用できる状態になっている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件		33	36	34	
	B 工事件数	件		5	7	0	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%		-	100	50.7
		D 工事進捗率	%		100	100	0
事業費 計					2,500	3,266	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般			2,500	3,266	

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が大きい</p>	<p>(状況)</p> <p>成果指標C: 評価不可。 成果指標D: 工事進捗率は100%。</p> <p>(原因)</p> <p>成果指標C: 数値未取得のため。 成果指標D: 計画通りに、工事を進めることができたため。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

子育て支援施設整備・改修計画推進事業

[1355]

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0908	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	子育て支援施設、施設利用者、市民、職員	<p><子育て支援施設> 保育園(12園)、児童館(9館)、児童クラブ(9クラブ)、ピンポン教室(1施設)</p> <p><計画策定対象施設> 保育園(12園)、児童館(9館)、児童クラブ(2クラブ) 児童クラブクラブ(学校施設の一部)は、教育行政課で計画策定予定。 ピンポン教室は、こども課で計画策定予定。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援施設全体を視野に入れながら、保育所整備・改修計画及び幼児・児童施設個別施設計画を策定(改定)し、推進するための事務を行う。 子育て支援施設が抱える課題を見出し、解決に向けた検討・事務を進める。
	尾張旭市が「子育てしやすいまち」として、安心して子育てできる市となるよう、子育て支援施設を計画的に整備・改修するための事務が進められている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 計画対象施設数	施設		23	23	23	
	B 課題数	件		7	7	7	
	成果指標	C 計画策定数	件		2	2	2
		D 対策立案・実施数	件		0	1	0
事業費 計							
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況)</p> <p>成果指標C: 計画策定数は、予定数と同数の2となった。 成果指標D: 評価不可。</p> <p>(原因)</p> <p>成果指標C: 計画通りに策定することができたため。 成果指標D: 令和2年度は計画段階であったため。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

子育て支援施設指定管理事務

[1362]

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0909	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	子育て支援施設	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<指定管理者制度導入施設> ・茅ヶ池保育園(H25~R4) ・東部保育園(H25~R4) ・稲葉保育園(H26~R5) ・はんのき保育園(H26~R5) ・三郷児童館(R3~R7) ・瑞鳳児童館・渋川児童館(R3~R7)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			
	施設に対して、指定管理者を指定し、効率的な施設運営が行われている。			

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 指定管理者指定数	件			0	0	
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計		千円					
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般					

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) (原因)
--------	--	--------------

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

保育士等処遇改善事業 < 予算のみ >

[1399]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0911	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合 戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称	単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
指標・事業費	活動指標	A					
		B					
	成果指標	C					
		D					
		事業費 計					
		財源内訳	ア 国	千円			
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
			オ 一般				

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) (原因)
--------	--	------------------

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

こども課庶務事務

[937]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0405	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務、課員	<ul style="list-style-type: none"> ・文書の收受 ・庁内文書の処理 ・時間外勤務・出張命令の整理 ・臨時職員賃金事務 ・出勤簿・年次休暇等の整理(課分及び児童館等) ・消耗品の調達・管理 ・財務会計事務 ・予算・決算に関する事務 ・郵便物の発送 ・単独公用車の管理
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
こども課の庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。庶務事務の適切なフォローにより、課員の進める様々な事務事業が円滑に進んでいる。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A					
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			1,746	538	428	220
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,746	538	428

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	未設定	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
	【成果向上余地】	
	未設定	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

こども未来課庶務事務

[1299]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	99-0410	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合 戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務、課員	文書の收受 庁内外文書の処理 郵便物の発送 行政評価の管理 課内の消耗品の調達、管理 出張命令書の整理 財務会計事務 予算・決算に関する事務
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。	所要時間：1日平均1,5時間×21日×12か月=378時間	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A					
	B					
	C					
	D					
成果指標	事業費 計			92	165	125
	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		92	165	125

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

保育課庶務事務

[1300]

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0411	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務、課員	庁内外文書の收受・発送・管理等 報告文書等の取りまとめ 財務会計事務 予算・決算に関する事務 時間外勤務・出張命令の整理 臨時職員賃金事務 保育園の庶務事務補助 備品、消耗品の調達・管理 会議・研修会等への参加 単独公用車の管理 その他突発的な事項等への対応
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
・庶務事務が正確かつ円滑に処理されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A						
	B						
	C						
	D						
成果指標	事業費 計			3,872	1,470	181	110
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県		697	261	25	24
		ウ 地方債					
		エ その他					
オ 一般	3,175	1,209		156	86		

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

子育て相談課庶務事務

[1383]

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0413	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務 課の職員 乳幼児を育児している保護者 意図(対象をどのような状態にしたいのか) ・庶務事務が正確かつ円滑に進んでいる。 ・事務の見直し・改善により、所要時間の短縮が図られている。 ・突発的な事項等に対して迅速・的確に対応できている。	課の庶務に関すること ・文書の收受及び管理 ・庁内外の照会文書に関する調査、報告のとりまとめ ・時間外勤務、出張命令書の整理 ・備品・消耗品の調達及び管理 ・予算、決算に関する事務 ・郵便の発送 ・単独公用車の管理 補助金に関すること ・子ども・子育て支援交付金に関する事務 ・児童虐待・DV対策等総合支援事業費に関する事務

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A						
	B						
	成果指標						
	C						
	D						
事業費 計					197	157	
財源内訳		ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般			197	157	

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) (原因)
--------	---	--------------

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-5000	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	部内の重要案件等の事務について調整を行い、より適正な処理を行う。 ・部長指示、懸念事項の整理に関すること ・複数課にまたがる国県補助金(子ども子育て支援交付金等)事務及び報告に関する事務 ・保育所施設等の維持管理に関すること ・部の庶務に関すること ・部の予算・決算に関すること

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
指標・事業費	活動指標 A					
	活動指標 B					
	成果指標 C					
	成果指標 D					
事業費 計		千円				
財源内訳	ア 国					
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他					
	オ 一般					

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) (原因)
--------	---	--------------

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定